

東北次世代がんプロ養成プラン 共催セミナー実施報告書

(本報告書は東北次世代がんプロ養成プラン HP へ掲載させていただきます)

(セミナー名称) 2023 年度第 3 回山形県がん化学療法セミナー
1. 担当分野 薬学研究科
2. 実施年月日 令和 5 年 11 月 12 日
3. 開催場所・開催方法 Zoom による Web 開催
4. 関連分野・領域 がん化学療法
5. 対象者 薬剤師
6. 参加者について 参加者合計人数 : 35 人 以下の内訳について教えてください 学内参加者数 : 6 学外参加者数 : 29 東北大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学での参加大学数 : 1 東北大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学 <u>以外</u> の参加大学数 : 1 なお、他の内訳もございましたら、以下にご記載ください (医師、薬剤師、看護師、など)
7. 成果 2023 年 11 月 12 日 (日) に 2023 年度第 3 回山形県がん化学療法セミナーを『血液疾患』をテーマに Web 形式で開催した。 特別講演Ⅰでは山形大学医学部附属病院薬剤部 白井英和先生と山形大学医学部内科学第三講座 伊藤巧先生よりそれぞれご講演頂いた。特別講演Ⅱでは東北福祉大学健康科学部保健看護学科 石澤賢一先生よりご講演頂いた。 特別講演Ⅰでは、白井英和先生より「血液がん患者へのかかわり～入院治療から外来治療への移行について～」と題し、入院で治療をすることが多い血液腫瘍患者の薬学的介入に際し、調製方法・投与方法を工夫し外来治療に移行した症例を提示いただきながら治療時の薬剤師としての注意すべき点について講演頂いた。伊藤巧先生からは「血液がんの外来化学療法について」と題し、近年、治療レジメンが多様化・複雑化する中で外来治療す

る際の注意すべき有害事象について自験例を提示いただきながらご講演頂いた。

特別講演Ⅱでは、石澤賢一先生より「悪性リンパ腫 診断と治療 ～最近の話題～」と題し、悪性リンパ腫の病態や疫学、診断についてご講演頂き治療方法についてはこれまでの標準治療から近年使用されるようになった新たな治療薬を含め臨床試験の結果や実際の使用上の注意点など詳細にわかりやすくご解説頂いた。

薬物治療が複雑化する血液腫瘍疾患について薬剤師として注意すべき点や各薬剤の使い分けについて学習・整理することができたとても貴重な研修会であった。

【当日の会場の様子などの写真がございましたら、添付ください】